

企画展 近代地図の始まり 地租改正150年

古地図が語る 郷土の歩み

令和5年

3.11(土) ▶ 6.18(日)

【開館時間】 平日 AM10:00~PM6:30 土・日・祝 AM10:00~PM5:00

【休館日】 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日 【入場料】 無料

ご来館に際しては、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願い致します。

状況によっては休館等となる場合がありますので、最新情報はホームページをご覧ください。

【背景】 山村全図(明治初期)
※上が南方

『耕地山林量地縮図解』挿絵(国立国会図書館デジタルコレクション)を加工

坂東郷土館ミュージズ



坂東市立資料館 〒306-0502 茨城県坂東市山2726
TEL 0280-88-8700・0297-44-0055
<https://www.city.bando.lg.jp/page/dir000060.html>

企画展 近代地図の始まり 地租改正150年 **古地図が語る郷土の歩み**

坂東市内には明治時代に作成された地図が多く残されています。この時期の地図は、明治政府が土地・租税制度の近代化のため実施した「地租改正」(明治6年(1873))に関して作成されたもので、耕地や山林、道水路や河川・湖沼などが地目ごとに彩色され、正確かつ色鮮やかなものが多いです。また、江戸時代の絵図は、絵画的ではありますが地域の特徴をとらえ、境界や道路、土地利用や河川沼沢の位置が描かれています。過去に作られた様々な地図を見比べることで、地域の変化を知ることができます。今回の企画展では、市内に残されている古地図を展示し、江戸から明治そして現代へと、時代を経て大きく景観を変えてきた岩井・猿島地域の姿を写真や関連資料とともに紹介します。



菅谷村全図(明治17年) ※上が東方向



桐木村地図(明治11年)
※上が北方向



七郷村矢作全図(明治26年)
※上が南東方向

古地図と古写真でみる山地区



改良事業が行なわれる以前、葦原が広がっていた飯沼新田耕地(昭和10年代)



戦時中に行なわれた西仁連川改修工事



現在の猿島浄水場にあった山小学校



山村全図(明治初期) ※上が南方向

- ① 坂東郷土館ミュージズ
- ② 坂東市立猿島中学校
- ③ 猿島浄水場(山小学校跡)
- ④ 西仁連川
- ⑤ 香取神社
- ⑥ 宝蔵院(猿島阪東観音開帳札所)



完成したばかりの旧猿島町役場と猿島中学校(昭和40年代)



現在は幹線道路となっている猿島中学校下の道(昭和15年)



地域にあった広大な山林で山仕事に従事する人々(明治頃)